

題名：横浜労災病院で再発転移性脳腫瘍に対する再定位放射線治療を受けられた患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	再発脳転移に対する再定位放射線治療の治療成績と予後因子-線量・体積指標の検討- (2025-26)
当院の研究責任者 (所属)	松永 成生（脳神経外科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	転移性脳腫瘍に対する初回定位放射線治療後の局所再発に対し、再定位放射線治療を行う患者さんは増加傾向にあります。しかし、最適線量・体積指標や症候性放射線壊死リスク管理に関する実臨床データは限られています。 そのため、再発時に再定位放射線治療を施行した患者さんについて、12 か月局所制御と 12 か月症候性放射線壊死を主要アウトカムとして治療成績と予後因子を解析します
研究の方法 (利用する試料・情報)	転移性脳腫瘍に対する初回定位放射線治療後の局所再発に対し、再定位放射線治療を行った患者さんが対象となります。診療録・画像・治療計画（線量体積）など既存情報のみを用います。新たな検査・採血はありません。 研究実施期間：2025 年 10 月～2026 年 10 月
利用する試料・情報の 該当期間	2014 年 1 月～2024 年 12 月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	予定しておりません。
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：松永 成生 (所属：) 脳神経外科
備考	